官報告示

産　業

日本工業規格

日本工業標準調査会の調査審議を経て、平成23年1月20日に下記の日本工業規格を制定及び改正したので、工業標準化法（昭和24年法律第185号）第16条の規定に基づき公示する。

平成23年1月20日

経済産業大臣　海江田万里

記

1．制定された日本工業規格

回転電気機械―第２－１部：単一速度三相かご形誘導電動機の損失及び効率の算定方法	C4034－2－1
回転電気機械―第30部：単一速度三相かご形誘導電動機の効率クラス（ＩＥコード）	C4034―30
ディペンダビリティ　マネジメント―第４－３部：システム信頼性のための解析技法―故障モード・影響解析（ＦＭＥＡ）の手順	C5750－4－3
ディペンダビリティ　マネジメント―第４－４部：システム信頼性のための解析技法―故障の木解析（ＦＴＡ）	C5750－4－4
シングルモード光ファイバピッグテール形Ｃ／ＬバンドＷＤＭデバイス	C5925－3
シングルモード光ファイバピッグテール形980／1550nmＷＷＤＭデバイス	C5925－4
シングルモード光ファイバピッグテール形光アイソレータ	C5936－3
ＪＩＳ　Ｃ　6010規格群及びＩＥＣ　60297規格群に規定する電子装置用きょう体の試験法―第１部：キャビネット・ラック・サブラック及びシャシの耐候性・機械的強度・安全性に関する試験方法	C6011－1
ＪＩＳ　Ｃ　6010規格群及びＩＥＣ　60297規格群に規定する電子装置用きょう体の試験法―第２部：キャビネット及びラックの耐震試験方法	C6011－2
ＪＩＳ　Ｃ　6010規格群及びＩＥＣ　60297規格群に規定する電子装置用きょう体の試験法―第３部：キャビネット・ラック及びサブラックの電磁シールド性能試験方法	C6011－3
光ファイバ接続デバイス及び光受動部品―基本試験及び測定手順―第２―12部：落下衝撃試験	C61300―2―12
光ファイバ接続デバイス及び光受動部品―基本試験及び測定手順―第２―14部：光パワー損傷のしきい値試験	C61300―2―14
光ファイバ接続デバイス及び光受動部品―基本試験及び測定手順―第３－６部：反射減衰量測定	C61300―3－6
光ファイバケーブル―第３―10部：屋外ケーブル―ダクト・直埋用及びラッシング形架空用光ファイバケーブル品種別通則	C6870―3―10
光ファイバケーブル―第３―20部：屋外ケーブル―自己支持形架空用光ファイバケーブル品種別通則	C6870―3―20
太陽電池デバイス―第２部：基準太陽電池デバイスに対する要求事項	C8904―2
太陽電池デバイス―第３部：基準太陽光の分光放射照度分布による太陽電池測定原則	C8904―3
太陽電池デバイス―第７部：太陽電池測定でのスペクトルミスマッチ補正の計算方法	C8904―7
ディーゼル機関―NOx還元剤ＡＵＳ　32―第３部：取扱い，輸送及び貯蔵	K2247―3
ソフトウェア測定―機能規模測定―第３部：機能領域の定義及び機能規模測定手法の能力の検証	X0135―3
情報技術―プロセスアセスメント―第３部：アセスメント実施の手引	X0145―3
ソフトウェア製品の品質要求及び評価（SQuaRE）―商用既製（ＣＯＴＳ）ソフトウェア製品に対する品質要求事項及び試験に対する指示	X25051
文書スキーマ定義言語（ＤＳＤＬ）―第７部：文字レパートリ記述言語（ＣＲＥＰＤＬ）	X4177―7
情報交換用90㎜／2.3ＧＢ光ディスクカートリッジ	X6270
情報交換用90㎜／1.3ＧＢ光ディスクカートリッジ	X6279
情報交換用130㎜／9.1ＧＢ光ディスクカートリッジ	X6280
アセスメント提供における情報技術（ＩＴ）利用の規範	X7221
ホログラムの回折効率及び関連する光学特性の測定方法	Z8791
ホログラムの記録特性測定方法	Z8792
管理図―第１部：一般指針	Z9020―1
安全標識―避難誘導システム（ＳＷＧＳ）―蓄光式	Z9095

2．改正された日本工業規格

電気用図記号―第１部：概説	C0617―1
電気用図記号―第10部：電気通信―伝送	C0617―10
電気用図記号―第11部：建築設備及び地図上の設備を示す設置平面図及び線図	C0617―11
電気用図記号―第２部：図記号要素，限定図記号及びその他の一般用途図記号	C0617―2
電気用図記号―第３部：導体及び接続部品	C0617―3
電気用図記号―第４部：基礎受動部品	C0617―4
電気用図記号―第５部：半導体及び電子管	C0617―5
電気用図記号―第６部：電気エネルギーの発生及び変換	C0617―6
電気用図記号―第７部：開閉装置，制御装置及び保護装置	C0617―7
電気用図記号―第８部：計器，ランプ及び信号装置	C0617―8
電気用図記号―第９部：電気通信―交換機器及び周辺機器	C0617―9
電気・光ケーブルの絶縁体及びシース材料の共通試験方法―第３―２部：ビニルコンパウンドの試験方法―加熱減量試験及び熱安定性試験	C3660―3―2
電気・光ケーブルの絶縁体及びシース材料の共通試験方法―第４―１部：ポリエチレン及びポリプロピレンコンパウンドの試験方法―耐環境応力の亀裂性，メルトフローインデックスの測定，直接燃焼によるポリエチレン中のカーボンブラック及び無機充填剤の含有量測定，サーモグラビメトリック分析によるカーボンブラック含有量測定及び顕微鏡によるポリエチレン中のカーボンブラック分散測定	C3660―4―1
電気・光ケーブルの絶縁体及びシース材料の共通試験方法―第４―２部：ポリエチレン及びポリプロピレンコンパウンドの試験方法―加熱による前処理後の破断時の引張強さ及び伸び，加熱による前処理後の巻付試験，熱老化後の巻付試験，絶縁体の質量増加率，長期安定性試験及び銅触媒の酸化劣化試験	C3660―4―2
電気・光ケーブルの絶縁体及びシース材料の共通試験方法―第５―１部：充填コンパウンドの試験方法―滴下点，油分離，低温ぜい化，全酸価，腐食性，23℃誘電率並びに23℃及び100℃の直流抵抗率	C3660―5―1
電子機器用固定抵抗器―第１部：品目別通則	C5201―1
ディペンダビリティ　マネジメント―第３－４部：適用の指針―ディペンダビリティ要求事項仕様書作成の指針	C5750―3―4